

【映像のまち構想】の若者の認知を向上させる

栃木県足利市

総合政策部 企画政策課 柏瀬誠氏
映像のまち推進課 永井健太氏

6班 コミュニティデザイン学科 上野安加里 久保日和
建築都市デザイン学科 高橋友平
社会基盤デザイン学科 伊藤恭祐 堀内泰我

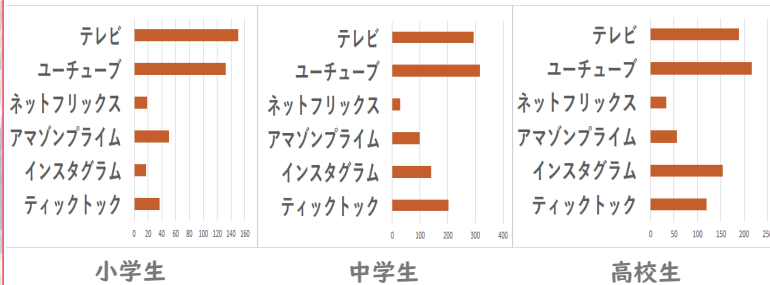
背景

足利市では現在「映像のまち構想」という構想を掲げており、「映像」をキーワードにしたまちづくりに取り組んでいる。映画やドラマなどの撮影地として市内が活用されているだけでなく、「あしかが映像まつり」というお祭りが開催されたり、足利市民がエキストラとして撮影に参加したりしている。しかしながら、エキストラとして登録されているのは40代~60代の人たちが多く、時間的制約などの問題から40代未満の世代の人たちのエキストラ登録者は少ない傾向にあり、そのぶん「映像のまち構想」にふれる機会が少なくなっている。

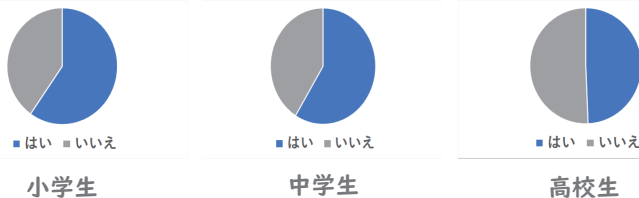
分析結果

若い世代がどのような映像に興味関心があるか調査するため、映像に関する認知度の現状をアンケートで調査することとした。調査にあたっては、足利市内の小中学校および、高校に対し、ウェブ及び紙媒体でのアンケートを実施することとした。小学校においてははげやき小学校、また中学校においては北中学校をアンケート実施校として定めた。これらの学校を定めた経緯としては、両学校の位置関係にある。はげやき小は、足利市の中心市街地活性化事業において中心市街地と定められているエリア近くに位置している。一方、北中学校は中心市街地とは離れた位置にあることから、違いが見られるのではないかと考察した。なお、足利清風高校においては、普通科・商業科・情報処理科があり、所属している科ごとに違いが見られるのではないかと考察した。アンケートではまず、属性(学年, 学科, 性別)、次に映像サービスの利用実態、視聴の動機、映像製作に対する興味等を質問した。アンケートを集計すると、中学生と高校生においてはYouTubeの利用頻度が高かった。また、若い世代は映像の政策体験に興味があり、特に編集作業について関心があることが分かった。

Q3. 次のうち、あなたが見ているものはどれですか。当てはまるものを全部選んで下さい。



Q12. もしテレビや動画を作る体験ができるとしたら、あなたは参加してみたいと思いますか。



Q13. あなたがおもしろそうだと思うものについて、当てはまるものを全部選んでください。



目的

足利市への訪問や足利市で働くといった「関係人口」の創出が最終目的である。そのために「あしかが映像まつり」を手段とし、このイベントを若者のニーズに合わせたものにする事で、足利市が行っている「映像のまち構想」の若者への認知度を向上させる。

方法

実施したアンケート調査の結果から、若者がどのような媒体で映像を見ているかということや映像を見る頻度など、若者にとって映像がどのようなものかということの考察や、若者がどのようなジャンルの映像に興味があるのかということが考察できた。また、映像を見ること以外にも、映像の編集や撮影といった裏方の仕事への興味があることもわかった。今後、「あしかが映像まつり」への若者の参加を促すために、アンケート調査から分かったことを生かした以下のような提案をする。

提案

参加者それぞれが映像を作る「参加型」のイベントを提案する。このイベントでは、企画・準備・撮影・編集について説明をしたあと参加者が実際に映像を作成する。特に映像の編集作業を組み込むことで、若者の参加を促す(Q13参照)。また、YouTube以外のテレビや映画を見ている人の割合が高かったこと(Q3参照)から、以下4つのジャンルに分けてイベントを考えた。参加した若者に映像作成に共感してもらうことによって、彼らの友人や知人にも映像のまちづくりの楽しさや価値を伝えてもらい、若者への「映像のまち構想」の認知度を上げていく。

【映画・ドラマ】

- 企画**
 - ・テーマを絞るか主役タレントを決めてから内容を決める
 - ・出演者やロケ地の選定、スケジュール調整などをする
- 準備**
 - ・スタッフ・演者が顔合わせをし、本番に近い形でリハーサルを行う
 - ・カメラ割りなどの細かい撮影プランを決定し、最終リハーサルを行う
- 撮影**
 - ・シーンによってピントを合わせる部分を変えながら撮影する
 - ・撮影場所の全景と被写体全体を撮影し、場所や主人公をわかりやすくする
- 編集**
 - ・撮影した映像をつなぎ合わせる
 - ・BGMやナレーションを挿入する

【バラエティ番組】

- 企画**
 - ・内容、時間帯などを大まかに決め、キャスト、企画を決定する
 - ・視聴者層やスポンサーの傾向など視聴率を上げるための要素を入手
- 準備**
 - ・プロデューサーに集めた情報とともに企画のプレゼンを行う
 - ・出演者及びスタジオなどの手配を行う。ロケ地の下見も行う
- 撮影**
 - ・ロケの場合、目的地の外観やインサート映像を撮影しておく
 - ・順光(カメラ側から被写体への光)で撮影する
- 編集**
 - ・収録した映像をディレクターが仮編集し、必要なら追加撮影をする
 - ・BGMや効果音、テロップなどを挿入する

【MV(ミュージックビデオ)】

- 企画**
 - ・曲を聞いて、MVの種類は演奏シーンか、アニメーションか、ドラマ仕立てなのかコンセプトを決める
- 準備**
 - ・どの場面をつなぎ合わせるか、撮影するテイクを決める
 - ・曲のイメージにあうロケ地や、スタジオの手配を行う
- 撮影**
 - ・小道具を活用し、様々な角度から楽曲を表現する
 - ・インサート映像を多めに撮る
- 編集**
 - ・色調やサイズの調整をしたり、エフェクトをかけたりする
 - ・削っても問題ない部分をカットして、動画自体の容量を減らす

【Youtube】

- 企画**
 - ・動画の軸となるコンセプトを決め、何をテーマに発信するか決める
 - ・コンセプトの大枠から派生した様々な企画を考える
- 準備**
 - ・撮影を行うカメラや照明、動画編集ソフトやマイクなどを準備する
 - ・スマートフォンひとつで撮影から編集まで完結させることもできる
- 撮影**
 - ・背景のコントラストや質感、照明などを映像に合ったものにする
 - ・手ブレを抑える道具を使う
- 編集**
 - ・フォントの種類や色、大きさに注意しながらテロップを作る
 - ・オープニング・エンディングも含めたBGMや効果音を入れる